

MATLAB Newsletter

東京電機大学の皆様、MATLAB Newsletter へようこそ！500 万人以上の世界中の MATLAB ユーザーが、日常に溢れるデータや進化し続ける AI を使って、様々なことにチャレンジしています。MATLAB に関するトピックスと最新情報を、MathWorks が月に 1 度お届けするニュースレターです。

ロボカップに参加される皆さんを応援します！

先月、ロボカップ日本委員会から「[ロボカップジャパンオープン 2026](#)」の開催決定が告知されましたね。MathWorks はロボカップのスポンサー企業として、MATLAB/Simulink を使ってチャレンジする学生の皆さんを、技術支援などを通してサポートします。日本国内外問わず、学生競技会に挑戦される学生の皆さんを、MathWorks は応援します！

- » [ロボカップに使える MathWorks リソースページ](#)
- » [学生プログラム概要・問い合わせ先](#)

エージェント型 AI とツールを繋ぐ MATLAB MCP Core Server

ChatGPT などの AI と MATLAB などのツールを行ったり来たり、そんなことはありませんか？実際には、Visual Studio Code®、Claude Desktop®、Gemini CLI®など、あらゆる AI チャットやエージェントを自分のツール（ファイル、GitHub リポジトリ、MATLAB など）に接続しようとする、MxN（複数のエージェント × 複数のツール）の組み合わせに悩まされることになります。

そこで登場する「Model Context Protocol (MCP)」は、エージェント型 AI アプリとツール、リソース、プロンプトをクライアント・サーバー構成で接続するための標準化されたプロトコルです。

- » [ブログ「MATLAB MCP Core Server が公開されました」を読む](#)
- » [MATLAB MCP Core Server 製品紹介ページ](#)

ユーザー事例

検索救助活動を支える MATLAB

スペインの CENTUM 社が開発した検索救助システム「Lifeseeker」を、ヘリコプターやドローンに搭載することで、遭難者のスマートフォン信号を検知して位置を特定することが可能となり、従来の搜索犬、赤外線カメラ、目視搜索といった天候や環境条件に阻まれていた問題が解決されました。例えば、スイスの Rega による救助では、土手から転落し車内に閉じ込められた高齢者を、Lifeseeker が早朝の暗闇の中わずか数分で発見し、被害者は無事に救助・回復するなど、MATLAB が縁の下の力持ちとして人命救助を支えています。

- » [ユーザー事例を読む](#)

《MATLAB 包括ライセンス情報》

- ◆ [Campus-Wide License 利用案内](#)
- ◆ [Campus-Wide License スタートアップガイド](#)
- ◆ MATLAB の授業・研究利用に関するお問い合わせ：atakeuch@mathworks.com (MathWorks 竹内)